



令和3年度 JA種子屋久

農業所得の増大・農業生産の拡大



農産物販売促進

農産物販売促進を図るため生産者部会や女性部、県連と連携し、鹿児島市の「おいどん市場 与次郎館」での直売会や地元Aコープ、JA県大会等で当JAの農産物PRを実施しました。(年間実績 10回)



県連・行政との連携

県連や行政と連携して農産物の生産コストの抑制や鳥獣害対策、サツマイモ基腐病対策などを実施しました。



青色申告会による税務支援

青色申告会において、会員数拡大を図るとともに記帳代行システムの活用により、組合員の経営内容の見える化に取り組みました。

地区	会員数	前年比	申告支援人数	前年比	記帳代行人数	前年比
西之表	122	2	122	2	114	3
中種子	278	4	276	3	212	△1
南種子	84	2	84	3	60	6

自己改革活動報告

農業者のコスト抑制対策



畜産事業における主な対策

- ①加速化事業(国) 8,900万円 / 420頭
- ②自家保留牛 1頭あたり 5,000円助成 / 助成総頭数 677頭
- ③生産性向上対策(イージーブリード(発情促進材)の助成) 1回あたり 1,000円助成 / 助成総回数 1,536回
- ④損耗防止対策(子牛へのワクチン接種) 1頭あたり 250円助成 / 助成総頭数 5,386頭
- ⑤ボツリヌス病対策(親牛へのワクチン接種) 1頭あたり 350円助成 / 助成総頭数 1,894頭

経済事業における主な対策

- ①さとうきび・でん粉原料用甘しょ生産性向上対策
さとうきび種苗助成 2,370千円
- ②でん粉原料用甘しょ・青果用さつまいも生産安定対策
生分解性マルチ助成 1,589千円
育苗ハウス・資材・一部助成 650千円
「基腐れ」軽減対策 バイデルマ資材助成 3,663千円
アミスター20フロアブルー一部助成 2,489千円
- ③園芸品目の安定生産対策
新規品目の検討(オクラ・ショウガ・サトイモ 220千円)
- ④果樹品目安定生産
苗木助成・微生物農薬 921千円
- ⑤鳥獣害対策(シカ・ヒヨドリ)ネットの一部助成 207千円
- ⑥スマート農業支援
ドローンによる農薬の試験散布 13ha
きびトラの普及推進一部助成 242千円
- ⑦廃プラ処理料金の一部助成 2,483千円
- ⑧部会組織肥料予約結集推進対策の実施(9部会) 1袋あたり 10円～50円助成
- ⑨大口取引先への事業利用分量に応じた購買資材価格値引き及び助成
乾草大口需要対策(1個あたり 45円～100円助成)
肥料大口需要対策(1袋あたり 40円助成)
肥料大規模農家対策(1袋あたり 100円～250円助成)
農薬大口需要対策(供給実績に対し2%～8%助成)
予約肥料・飼料の価格値引き(全品目1袋あたり 20円～25円値引き)
春肥予約肥料自己取り価格値引き(1袋あたり 30円～40円値引き)
予約農薬の価格値引き(予約全品目2%値引き)
- ⑩サトウキビマルチフェアによる価格値引き(1本あたり 60円～510円値引き)
- ⑪飼料用肥料特別販売フェアによる価格値引き(取扱品目2品目、100円値引き)
- ⑫予約肥料先取り助成(1袋あたり 50円～230円助成)

地域の活性化

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

11 住み続けられるまちづくりを

JA女性部活動

健康料理教室や地産地消に向けて地元給食センターへ農産物の納品、地域住民に向けたお菓子作りなど地域住民とのつながりを強化しました。



地域の学校との連携

管内の小・中学校、高校と連携して、農業体験授業や職場体験・見学、郷土料理研究会などを行い、農業の楽しさや食の大切さを伝えました。(年間実績 8 回)



広報活動

日本農業新聞への記事掲載(年間実績 90 件)やマスコミ関係者へのJA説明会、TV取材、ラジオ放送(年間実績 3 回)などで、JAの取り組みをアピールしました。



組合員との徹底した話し合い

2 飢餓をゼロに

JA青年部との語る会

JA青年部と連携し、行政や関係機関を交えて地域農業の現状や課題について徹底した話し合いを行いました。



声を聴く運動の実践

農家経営支援センターと営農販売課が連携し農家のもとへ直接出向き、農業に関する意見・要望を取りまとめ、経済部や畜産部とも情報を共有し農家所得の向上や経営改善に取り組みました。

訪問件数 (単位: 件)

	西之表	中種子	南種子	屋久島
令和3年度	550	576	602	381
令和2年度	571	762	583	488

今年度は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活性化に向けた取り組みや組合員の皆様との徹底した話し合いをする機会が少なくなりましたが、感染拡大防止対策を講じながら、今後も活動を続けて参りますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

～JA種子屋久 経営理念～
JA種子屋久は、組合員・地域住民に親しまれ信頼される地域密着型のJAをめざします。



新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

